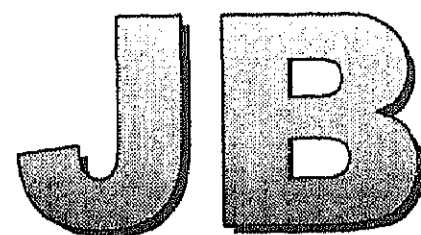


ICS 29.120.70
K 33
备案号: 19892—2007



中华人民共和国机械行业标准

JB/T 5776—2007
代替JB/T 5776—1991

船用保护继电器

Protective relay in ships

2007-01-25 发布

2007-07-01 实施

中华人民共和国国家发展和改革委员会 发布

目 次

前言.....	II
1 范围.....	1
2 规范性引用文件.....	1
3 术语和定义.....	2
4 分类.....	2
4.1 按用途分.....	2
4.2 按动作原理分.....	2
4.3 按安装形式分.....	2
4.4 按结构形式分.....	2
4.5 按接线方式分.....	2
4.6 按保护形式分.....	2
5 要求.....	3
5.1 额定参数.....	3
5.2 正常工作条件.....	3
5.3 结构和材料.....	4
5.4 工作特性.....	5
5.5 时间特性.....	5
5.6 触点性能.....	6
5.7 额定功率消耗.....	7
5.8 热性能.....	7
5.9 介电性能.....	8
5.10 机械寿命.....	9
5.11 耐受环境气候的性能.....	9
5.12 耐受环境机械力的性能.....	10
5.13 静态继电器的附加要求.....	10
6 试验方法.....	11
6.1 一般试验条件.....	11
6.2 试验项目和方法.....	11
7 检验规则.....	14
7.1 检验类别.....	14
7.2 定型检验.....	14
7.3 型式检验.....	14
7.4 出厂检验.....	16
8 标志、包装、运输和贮存.....	16
8.1 标志.....	16
8.2 包装.....	16
8.3 运输和贮存.....	17
8.4 保用期.....	17

前 言

本标准代替 JB/T 5776—1991《船用保护继电器》。

本标准与 JB/T 5776—1991 相比，主要变化如下：

- 额定电压与额定频率按 GB/T 4988—2002 的规定，并对额定绝缘电压的范围进行了补充；
- 根据 JB/T 9568—2000 的规定，增加了触点长期允许闭合电流的要求；操作频率增加了 30 次/h、60 次/h、120 次/h 三种；电寿命次数增加了 5×10^2 次和 10^3 次两种；
- 检验类别分为定型检验、型式检验和出厂检验。

本标准由中国机械工业联合会提出。

本标准由机械工业船用电机电器标准化技术委员会归口。

本标准由上海电器科学研究所（集团）有限公司负责起草，上海继电器有限公司参加起草。

本标准主要起草人：沈海鹰、孙桂香、屠苇萍。

本标准于 1991 年 10 月首次发布，本次修订为第一次修订。